

全日本語りネットワーク

2008. 11. 30 発行

〒376-0045 群馬県桐生市末広町 5-19
桐生市市民活動推進センター 内
(Fax) 0277-47-4066 (振替) 00130 - 2-114808
(E-mail) welcome@japankatarinet.jp
(HP) <http://japankatarinet.jp/>

ニュース

第9回全日本語りの祭り i n 遠野を終えて

遠野市実行委員 菊池喜彦

全国各地から、「全日本語りの祭り i n 遠野」に参加していただきました皆様に感謝を申し上げます。多くの参加者から嬉しい感想をいただきながら、こちらでは祭りの後の余韻を楽しんでおります。祭りの期間中は、天候にも恵まれ、2日間、無事に語りを満喫されたことを、私たち遠野のスタッフ一同、心から感謝をし、あらためて「語り」の世界の広がりとお深さを確認し、今までの苦勞を思い出しながら、語り合っているところです。

3月に実行委員会を発足し、正部家ミヤ遠野実行委員長を先頭に、どうやったら遠野に参加者を呼ぶことが出来るのか、また、祭りの運営、会場の手配、おもてなし、宿泊施設の手配等、正直、右も左も分からず、手探りの状況でした。数々の問題を、会議で打ち合わせをしながら解決してきました。7月から申込みを開始した際、すぐに遠野市内の予定していた宿泊施設が満員になってしまい、慌てて宿の工面をしたことや、ふるさと村での会場確保をしたことも今では遠い昔の話のような気がします。

また、このような事情をご理解頂き、参加をお断りした皆様には心からお詫び申し上げます。

祭りを終えて、それぞれの語り場は「語り手」と「聞き手」の真剣勝負の場所であったと思います。語り場での参加者の真摯な姿勢には、はじめて大会を見る私にとって、新鮮なものがありました。残念ながら、私自身は、裏方として2日間走り回っていたため、語りを満足に聞くことが出来なかったのが心残りではありますが、ある参加者の「正部家さんの昔話が心に染み入ってきた。勉強になりました。ありがとうございました。」という感想が耳に残っています。様々な語りがここ遠野の地で語られ、全国各地の参加者の心の中に残ったことだと思います。このような参加者の思いが「語り」を育て、次世代につながっていくことだと思います。この祭りが、語り勉強の場、語り手の輪の広がりとなることを遠野のスタッフ一同より願っております。

最後に「語りの祭り」が盛会に終了できたことは、おもてなしにご協力をいただいた一日市（ひといち）商店街おかみさんの会をはじめとした遠野の皆様、丁寧に指導をいただきました全日本語りネットワークの運営委員の皆様にご尽力をいただいたことに再度感謝いたします。本当にありがとうございました。

